

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ユニルークス	事業所番号	2610281418
住 所	京都市下京区小泉町110番地	管理者名	岡川 知史
電話番号	075-468-1762	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

株式会社櫻田商店

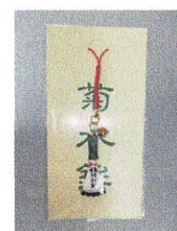
実施日程 4月～7月中頃/11月～12月末頃

実施した生産活動・施設外就労の概要

祇園祭に関する作業

利用者数 5名

<活動の様子>



<目的>

地域の祇園祭に関わることによって伝統文化の継承

鉾の保存会にとって人手不足の解消、時間の効率化

三密回避等多くの利点がある。

利用者には伝統文化に触れながら仕事をするやりがい

と継続した仕事を提供することができる。

<成果>

細かな作業も多く工具を使ったり慣れるまで時間がかかったが

利用者同士が積極的に改善策を考え生産性の効率化に成功して

いる。新しく粽本体の製作に取り組む。職人として技術を習得

することで定年後も安定した収入の確保を目指している。

時間をかけて1本1本丁寧に製作することを心掛けている。

現段階では量より良質なものを意識している。

連携先の企業等の意見または評価

近年、業界の高齢化が進み、どの鉾の保存会も人手不足の問題に直面しています。伝統文化を守り継続させる解決方法として

就労支援の事業所と協力しお互いが弱い部分を補える関係性の構築を目指したいと思いました。

毎年、菊水鉾の粽（装飾）を制作してもらい精度とスピードは年々レベルアップしているのを感じます。

今年から新しい取り組みで粽本体の製作に挑戦しています。高齢化の影響により生産性の低下が顕著に表れ打開策として障害者施設と手を取り合うことで京都の文化を守り継承してく力になると考えます。

今後、企業にとって従来の考え方や取り組みではなく新しい仕組み、柔軟な対応が必要不可欠になることが想定できます。

その1つとして福祉事業所と共存共栄できる環境づくりを共に目指したいと思います。

連携先企業名	株式会社櫻田商店	担当者名	櫻田 真也
--------	----------	------	-------